

経営支援事例のご紹介

専門家のアドバイスにより、経営改善への道のりが明確になった事例



業種	飲食業	従業員	4名（うちアルバイト2名）
支援内容	専門家による経営診断と経営改善計画策定		

【企業の概要・課題】

割烹料理を提供する飲食店。味だけではなく見た目にも美しい料理を提供することにこだわりをもっており、利用者からは高級感のある料理がお手頃な価格で楽しめるという評判のお店。常連客も多く、安定した経営を続けてきましたが、新型コロナウイルスの影響から時短営業を余儀なくされ、客足が減少したことから経営が厳しくなり、事業継続に不安を抱えていました。

【専門家を活用した支援】

コロナ禍においても安定した経営を実現するため、専門家による経営診断によって、改善すべき経営課題の洗い出しを行いました。経営診断の結果、原価率が業界平均と比較して高いことや売上が常連客に依存しすぎていることが判明したため、専門家による経営改善計画策定支援を実施し、お店の魅力を損なわずに原価率を改善することや新規顧客を獲得する方策について検討を重ね、課題解決に向けたアクションプランを策定しました。

【経営改善の道のり】

メニューごとの原価率を計算したところ、原価率に差があることがわかったため、一部メニューの価格を見直すことにしました。新規顧客の獲得については、これまで行っていなかった食べログ等SNSを活用した広告や、パンフレットを作成し近隣住民への認知度を高める取組みを行うことにしました。また、顧客に再度来店したいと思ってもらえるよう、提供する料理を季節ごとに変える工夫をしました。

【結果】

一部メニューの価格を見直したことにより、原価率を改善することができました。新規顧客を獲得する取組みについては、「まん延防止等重点措置」が発動された影響もあり効果はまだ測れないため、専門家によるフォローアップ支援を行う等支援を継続してまいります。



【お客様の声】

メニューごとに原価率を把握する方法などの細かい部分まで丁寧にアドバイスいただき、とても勉強になりました。
また、フォローアップの支援も行っていただけることは大変ありがたいと、頑張っていきたいと思っております。